

ワクチンデビューは、生後2か月の誕生日!!

予防接種
スケジュール例

通知が届く時期	ワクチン名とその種類	誕生	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
生後1～2か月頃 (月末)	生ワクチン ロタウイルス (飲むワクチンです) 定期 1価 5価			①	②									1価ワクチンと5価ワクチンの2種類があり どちらも、初回接種を出生14週6日までにする。					
	不活化ワクチン ヒブ 定期			①	②	③								27日～56日の間隔で3回接種をしたあと 7～13か月後に4回目の接種をする。					
	不活化ワクチン 小児用肺炎球菌 定期			①	②	③								27日以上の間隔で3回接種をしたあと60日以上あけ、 かつ1歳～1歳3か月の頃に4回目の接種をする。					
	不活化ワクチン B型肝炎 定期			①	②					③				27日以上の間隔で2回接種をしたあと、1回目の接種 から139日以上の間隔をおいて3回目の接種をする。					
	不活化ワクチン 四種混合 定期					①	②	③						20日～56日の間隔で3回接種をしたあと 1年～1年半後に4回目の接種をする。					
	生ワクチン BCG 定期									①				標準的な接種期間は 5か月～8か月です。					
1歳になる頃 (月末)	生ワクチン 麻しん・風しん1期 定期													1歳になったら、できるだけ 早く受けるようにしましょう。					
	生ワクチン 水痘 定期													1回目から3か月以上(標準的には6か月～12か月の 間隔を)あけて、2回目を接種しましょう。					
	生ワクチン おたふく 任意													2回接種が望ましいとされていますが、2回目の 接種費用は全額自己負担となります。					
3歳になった月 (月末)	不活化ワクチン 日本脳炎 定期													6日～28日の間隔で2回接種をしたあと、 おおむね1年後に3回目の接種をする。					
就学1年前の春	生ワクチン 麻しん・風しん2期 定期													接種できる時期は5歳から7歳未満で就学前の 1年間のみです。忘れずに受けましょう!!					



定期 定められた期間内で受ける場合は原則として無料(公費負担)。多くは有料(自己負担)。ワクチンによっては公費助成があります。
任意 任意接種ワクチンの必要性は定期接種ワクチンと変わりません。

公費負担で受けることができる期間
※「NPO法人VPDを知って、子どもを守るの会」作成資料を参考にしています。

敦賀市健康推進課 「健康センターはぴふる」 TEL.0770-25-5311